

さんむ景観通信 創刊号

平成24年10月11日発行

市では今年度から、山武市の景観について、検討を進めていくこととしました。

そこで、みなさんに少しでも景観について知っていただきたく、このたび「さんむ景観通信」を発行しました。今後も随時発行していきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

第1回景観ワイワイ広場(景観まちづくり市民懇談会)を開催しました!!

9月30日(日)に開催した第1回景観ワイワイ広場では、山武市内の「好きな景観・何とかしたい景観」について、8名の市民の方に紹介していただきました。

また、千葉大学の中谷先生と城西国際大学の福田先生にゲストとしてお越しいただき、山武市の景観を活かしたまちづくりを進めていくにあたってのアドバイスをいただきました。



テーマ 山武市の「好きな景観」「何とかしたい景観」を考えてみよう!

日時 平成24年9月30日(日)午後2時から午後4時45分

場所 山武市役所3階大会議室

- 開催内容**
- ◆山武市における景観づくりについて
(以下のテーマについて事務局から説明)
 - ・良好な景観とは何か
 - ・景観計画の策定に向けて
 - ・これまでの山武市での取り組み紹介
 - ◆山武市の「好きな景観」「何とかしたい景観」
(以下のテーマについて参加者の皆さんで検討)
 - ・「好きな景観」 / 「何とかしたい景観」について



意見交換での主なご意見

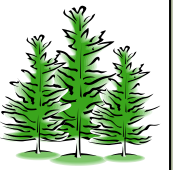
好きな景観に関するご意見

- 昔ながらの円筒型の赤いポストを例にとると、旧成東町で現在3か所しか設置がない。歴史のあるまちでは残っていることが多い。このようなものは、残す気持ちがなければ残らない。
- 日向台は転居者が多いが、山武市の良いところは「空気が良い」「散歩していて気持ちが良い」という話を聞く。これも景観なのではないかと思う。
- 山武杉の杉林の中で、8月でもウグイスが鳴いている場所があり、大変貴重。
- 山武・成東インター近くの作田川では、カワセミを見ることができる。作田川沿いに曲がりくねった道があり、菜の花が咲いている。
- 成東・東金食虫植物群落には非常に貴重な植物がある(コケなど)。
- 九十九里海岸は、松林とともに海を見ることができ、富士山も見える時がある。PRをすべき。



何とかしたい景観に関するご意見

- 見た目の景観だけでなく、足もとの問題に目を向けることが重要。道路工作物に付けられた看板は良くない。それを見てまちの規制のゆるさを感じた。
- 作田川の河川改修により、今の景観が無くなってしまふことが残念。
- 山武杉の杉林は不法投棄の格好の場所になってしまっている。何か対策がないものか。また、昔は蛍がたくさんいたが、現在では少なくなってしまった。
- 成東・東金食虫植物群落にビジターが多く訪れ、生態系が乱れることを非常に危惧している。



景観づくりや、景観と経済との関係に関するご意見

- 作田川から浪切不動を見るのが好きで、それをきっかけに浪切不動の参道掃除を始めた。きれいにしておくとゴミを捨てる人がいなくなってきた。重要なのはまず目の前の景観に目を向け、地域住民が主体となりゴミを拾い、草を刈ることが大事で、また、1人1人の市民の活動が大事。
- 地元の受け入れ体制ができていない中で、観光化すべきではない。経済優先ではなく良いものを残していくという考え方の方が良い。
- 山武市の景観は雄大。この自然を残すには人口は増えないのも良いと考える。
- 山武地方(山武郡市)には何も無い。九十九里平野には何も無い。何も無いことが良いのであり、観光化は良くないと考える。



この他にも、たくさんの市内の景観資源を
発表していただきましたので、次頁でご紹介します。



景観を活かしたまちづくりに関するアドバイス

(城西国際大学・福田先生)

- ・人の手が加わって初めて美しい景観ができる。
- ・杉を手入れし、製品を作り、販売するという6次産業化を進めることも重要。

(千葉大学・中谷先生)

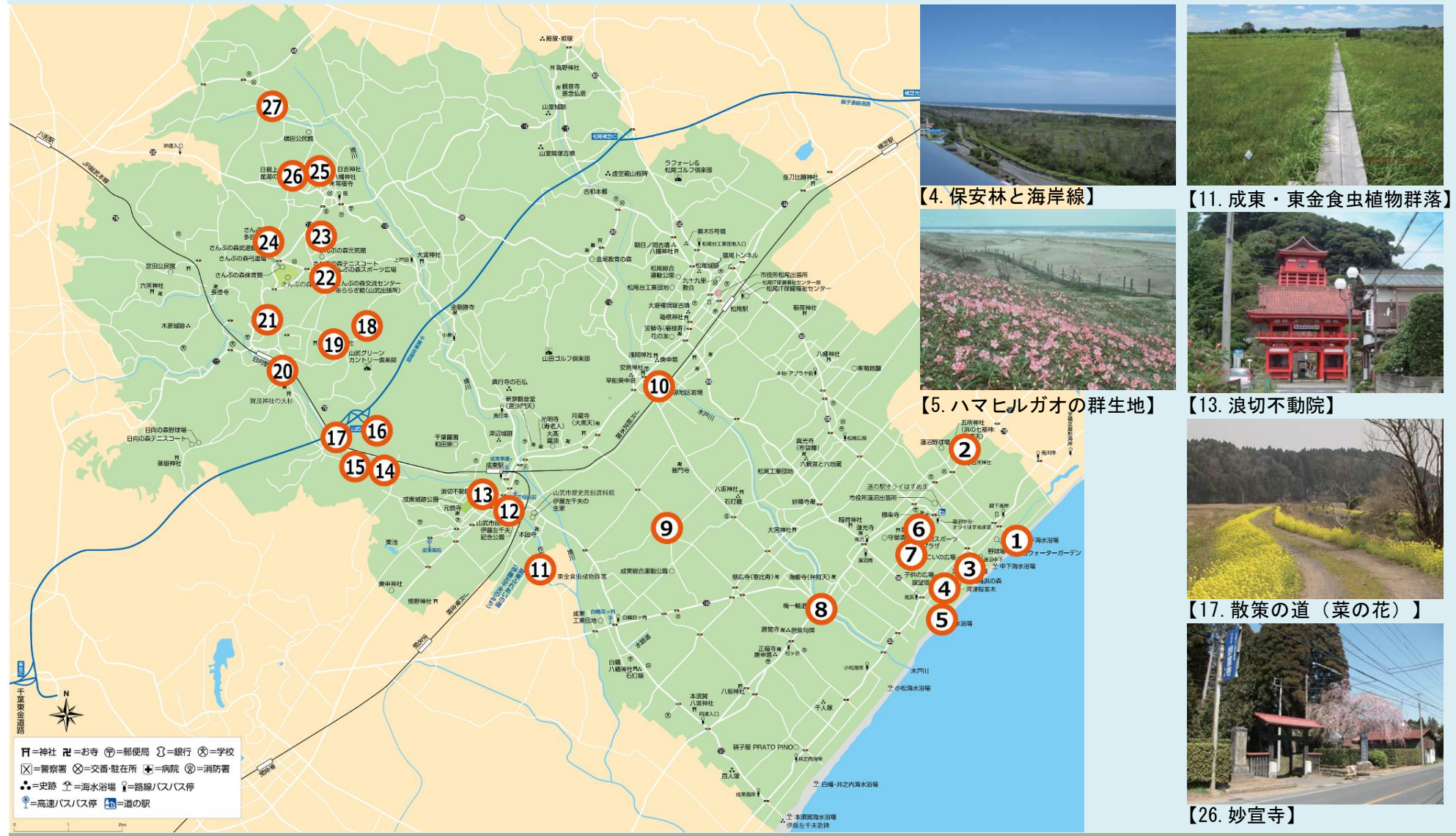
- ・槇の生垣は、自然ではなくて人が手を入れている。人が手を加えていることが景観と考える。山武市だけではなく、広域的に景観づくりを検討しても良いのでは。

第1回景観ワイワイ広場の検討結果

- 津波で倒れた保安林に5,000本が植樹される。
- 蓮花寺の中にある千人塚（津波の記憶）。
▲竹林の手入れが必要。
- 蓮沼海浜公園（4kmの海岸線）。
- ホテルや展望台から見える「保安林&海岸線」の景観。
- ハマヒルガオの群生地（海岸線の花の名所）。
- ガーデニングで有名なカフェ
- ジャーマンアイリス園、ひまわり園は花の名所。
- 河津桜の並木道
- 農業用水（両総用水）の分水施設
- 柴原地区にある岩（地質学・地学好きな人向け）。
- 成東・東金食虫植物群落（尾瀬ヶ原と似た環境）。
▲来訪者が増えることで生態系が乱れることが不安。
- 作田川河川堤にある「上総道学発祥の地」記念碑。
- 浪切不動院本堂からの見通し
▲成東小学校通学路をきれいにする必要があります。
- ▲カワセミが拡幅工事でいなくなるのではと心配。
- 作田川から見る景色。
▲地域で行う草刈りや美化が必要。
▲観光化を進めることで作田川にゴミが増えるのが心配。
- 板附の古墳群（石室がある）。

○：好きな景観 ▲：何とかしたい景観

- 散歩に適した歩道がある（様々な動植物）。
 - この近辺の山武杉の森では、真夏でも鶯が鳴いている。
 - 椎崎八幡神社にある眺望スポット。
 - 作田川の桜並木（以前あった）。
▲川の拡幅工事で桜並木がなくなってしまった。
 - 県道脇のあじさい。
 - 自然石で出来た基準点（山の神）。
 - この近辺の山武杉が良い。
 - 山武杉の森、ヤマユリが咲く。
 - 樹齢300年の長光寺のしだれ桜。
 - 妙宣寺のしだれ桜（一部根が枯れてしまった）。
▲多くの人が訪れるようになったことで、根が枯れてしまい、なくなってしまったしだれ桜がある。
 - 冬の夕方に影富士が見える。
- その他 ○伊藤左千夫関連の資源。
▲山武杉の管理が必要。
▲景観保全と経済振興とのマッチングが必要。
▲道路に捨てられた空き缶やゴミ。
▲山武杉の森が不法投棄の場となっている。ゴミが多い。
▲道路の工作物に看板が設置されている。 など



景観計画策定までのスケジュール(予定)

平成24年度

第1回景観ワイワイ広場
【平成24年9月30日(日)開催】

◆山武市の「好きな景観」「何とかしたい景観」を考えてみよう！

今回はここです！

第2回さんむの魅力 フォトコンテスト
【平成24年11月～募集】

景観アンケート調査
【平成24年10月中旬～実施予定】

第2回景観ワイワイ広場
【平成25年2月頃開催予定】

◆歩いて確かめよう！さんむの良い景観

平成25年度以降

景観ワイワイ広場【数回開催予定】

◆景観形成の方針、推進方策、景観計画案の検討や、イベントの企画などを予定しています。

景観まちづくり活動体験
景観啓発イベント など

◆多くの市民の皆様に関心を持ってもらえるよう、イベントなどの開催を予定しています。

市では今後、さんむの魅力フォトコンテスト、第2回景観ワイワイ広場を実施します。詳細は市ホームページ、広報などで随時お知らせいたしますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

お問合せ先
〒289-1392 山武市殿台 296
山武市都市建設部都市整備課
電話：0475-80-1191